シルバーやす

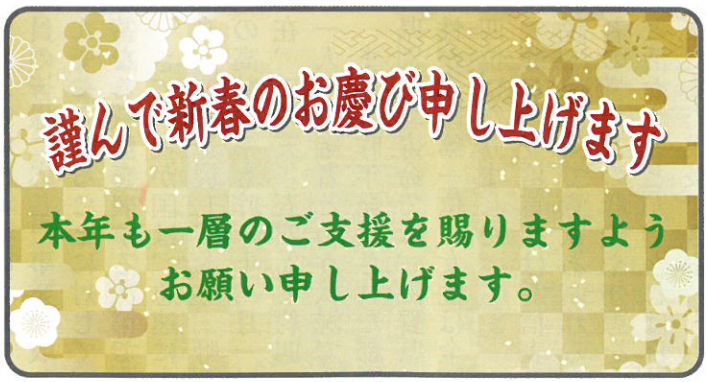
Vol.31
2019.1.15

公益社団法人 野洲市シルバー人材センター広報部会
〒520-2315
滋賀県野洲市辻町439番地
TEL.077-586-2333 FAX.077-586-0887
中主連絡所　〒520-2413
滋賀県野洲市吉地1131番地
TEL.077-589-2323（本所へ転送）

写真「兵主大社」　兵主9班　吉川 健一

目　次

挨　拶……2
理事長　吉田　幸男
野洲市長　山仲　善彰
野洲市議会議長　橋　俊明
会員の広場・役員紹介……3～4
年男・年女……5
人権シリーズ……5～6
環境美化の日・互助会だより・シルバー啓発……6
会員作品……7～8
編集後記……8



高齢者の豊かな経験と能力を地域社会に

ホームページ　http://www.sjc.ne.jp/yasu/

新年おめでとうございます

理事長　吉田幸男

会員の皆様には健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年は、シルバー人材センター事業運営に格別なご理解とご協力を賜りまして、心より厚くお礼申し上げます。

さて、野洲市シルバー人材センターは、平成十七年に発足して十四回目の新年を迎えることになりました。我が国では世界でも例のないスピードで高齢化が進み、少子高齢化となって生産年齢人口が減少するなか、定年年齢の引き上げ、女性活躍施策を展開され、減少化に対応されています。

こうしたことから、会員の入会年齢及び平均年齢も大きく上昇していますのと、業務内容も従来の請負業務に加え、一部制約もある人材派遣の就業形態も加わって働き方が多様化してまいりました。しかし、当センターの事業としては臨時的かつ短期的な仕事を家庭・公共団体・事業所から引き受けて、会員の方々に組織的に提供することが基本であり、今後におきましても不変であります。

この事業運営が継続出来ていますのは会員皆様のご協力と国・県・市をはじめ市民、市内事業所等の深いご理解とご支援のおかげであり、深く感謝申し上げますと共に、会員相互の親睦と研鑽を深め、地域に愛され信頼されるよう目指してまいりますので、より一層のご支援をお願い申し上げます。

新しい年が皆様にとりまして良い年になりますように心からお祈り申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。

新年のご挨拶

野洲市長　山仲善彰

明けましておめでとうございます。皆さまには、健やかに新春をお迎えのことと喜び申し上げます。

旧年中は、皆さまの長年培ってこられた知識、技能、経験を活かした活動により、本市のまちづくりに多大なご貢献を賜り厚くお礼申し上げます。

本市の課題は子育て支援、高齢化対策、企業立地促進、防災力の向上等多岐にわたります。本年も、道路、治水、市街化区域拡大、都市施設の整備などの課題を見据え、市民病院事業、小中学校改修、国道8号バイパスや湖南幹線などの道路整備を進め、野洲の元気と安心を伸ばす取組みを力強く進めてまいります。

「市民がまちを育て、まちが市民を育てる」考えのもと、透明、公平、公正性の確保と市民参加を基本として、健全で魅力ある施策展開を積極的に進めてまいります。

貴センターの活動は、高齢者の方々が長年培ってこられた能力と経験を活かす場を提供するとともに、仲間づくりの場としても重要です。今後も、就業機会の確保と社会参加の促進、地域の発展のため、また何よりも高齢者の元気な暮らしを支援するために、一層のお取組みを期待いたします。

新しい年が皆さまにとり、実り多い素晴らしい年となりますようお祈り申し上げます。

年頭挨拶

野洲市議会　議長　橋俊明

新年あけましておめでとうございます。

会員の皆さまには、ご壮健にて輝かしい新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

野洲市シルバー人材センターは、高齢者の生活の維持と地域社会への貢献を目的とされ、会員の就業促進と社会参加による生きがいづくりのために、会員の皆様に応じた事業に取り組んでおられることに対して、深甚なる敬意を表する次第です。

さて、我が国は、急速に少子高齢化が進展しており、野洲市の高齢化率も昨年十二月一日現在、二十五．五四％と約四人に一人が高齢者という状況です。

また、昨年発表された都道府県別平均寿命では、滋賀県の男性が全国第一位、女性は全国第四位になりました。

昨年、安倍首相は所信表明演説で「元気で意欲あふれる高齢者の皆さんの経験や知恵をもっと活かすことができれば日本はまだまだ成長できる。人生百年

時代の到来は大きなチャンスである。これまでの働き方改革のうえに生涯現役社会を目指し、六十五歳以上への継続雇用の引き上げなどの雇用制度改革に向けた検討を進める。」と表明されています。

そこで、少子高齢化社会においては、豊かで活力ある社会の維持・発展が重要であり、高齢者の方々が地域社会の担い手の一員としてご活躍いただくことが必要であります。

野洲市シルバー人材センターにおかれましては、会員の皆さまのこれまでの貴重な経験と技能を活かしていただき、時代に即した多様な事業を展開されることを期待いたします。

結びに、野洲市シルバー人材センターの今後益々のご発展と会員皆様のご健勝とご多幸を祈念申し上げ、年頭のご挨拶とさせていただきます。

会員の広場

子育て支援フェスティバル参加について

女性部会長　中里六班　**重高定子**

新年明けましておめでとうございます。

毎年開催されている公益社団法人滋賀県シルバー人材センター連合会主催の「子育て支援フェスティバル」が昨年の十月二十日、東近江市布引運動公園にて開催されました。各センターが行っている子育て支援事業の普及啓発が目的であり、子ども世代、お父さんお母さん世代、シルバー世代の三世代交流の場として実施されました。

今回、野洲市シルバー人材センターでは女性部会の会員が中心になって、主に折り紙細工（割れないシャボン玉、猫の顔、くるくるヘリコプター、ハロウィンのかぼちゃ等）を教えながら会場の皆さんと作りました。子どもの傍からお母さんが手を出そうとすると「最後まで折る」という子どももいました。お母さんから出た言葉が「やればできるのですね」と改めて自分の子どもを見直す機会になったようです。

私達もささやかな折り紙、工作を通じていろいろと勉強させてもらい、シルバーの役割って大切だなぁと痛感しました。

これからもシルバー世代が地域活動を通して「子育て支援、三世代交流の場づくり」を充実、発展させなければと思いました。

野洲市シルバー人材センター パソコン班
銀パソ通信のご紹介

野洲市シルバー人材センターでは、老若男女を対象としたパソコン教室を毎月開催しています。

受講された方々から御好評を頂いています。今後は、土日の講座も増やす予定です。主な活動内容は以下の通りです。

①毎月一回機関誌「銀パソ通信」を発行、パソコンのワンポイント知識、毎月の講座ご案内、そしてパソコン談話室の開催日などをお知らせしています。

※「銀パソ通信」は、左記の場所に配置しています。

野洲市シルバー人材センター窓口、野洲市図書館、総合体育館、市民サービスセンター、各学区コミセン、野洲市老ク連事務所（福祉センター2F）の各種パンフレット置き場。

②パソコン講座を開催しています。（毎月二～四講座）ワード、エクセルはもちろん、デジカメ写真整理、編集、スマ

ホ、タブレットの操作方法、初心者講座、他パソコン、スマホを使った英語教室は楽しいと大好評です。また、親子揃っての講座もございます。

③初心者向け無料講座を二ケ月に一回ほど開催、テキスト代を戴くこともありますが原則無料です。

④パソコン談話室開催（月一回…第二木曜日）参加費五百円（お茶、コーヒー、お菓子付）パソコンに関するあらゆるご相談、お悩み事にパソコン班メンバーが丁寧に応対致します。

素敵な趣味の紹介　天体観測

ばら星雲

祇王４班　松村 敏雄

情　報

オリオン座のすぐ近くにある「いっかくじゅう座」にある星雲です。花のバラに形が似ているので「ばら星雲」と呼ばれます。肉眼では残念ながら見えません。地球からの距離は約5,000光年。光の速度でも5,000年かかります。中心付近で新しい星々が生まれています。

撮影データ

カメラ：CANON　EosKiss　X2
レンズ：13cm反射望遠鏡、焦点距離 720mm
露　出：12分×7枚合成　ISO 1600
撮影地：野洲市虫生周辺

リフォーム同好会

毎週木曜日の午前中、中主連絡所にて思いおもいの洋服や小物などをメンバーでアドバイスをし合いながら作成をしています。
新しい仲間募集中！！（会員限定）

役員紹介

本年もよろしくお願いします

役職	氏名
理事長 総務部会	吉田幸男
副理事長 事業部会長	山中誠治
副理事長 女性部会長	重高定子
常務理事 事務局長	中島宗七
理事 総務部会長	間宮正男
理事 広報部会長	山本克巳
理事 安全・適正就業委員長	小林和司
理事 総務部会	中村和男
理事 広報部会	西山ひとみ
理事 事業部会	岩村博
理事 女性部会	吉田淑子
理事 女性部会	川端安子
理事 安全・適正就業委員	山品賢治
理事 安全・適正就業委員	森明
監事	若松能夫
監事	米澤博

（敬称略）

私たち 年男・年女です

今年「亥年」生まれの方は五十人です。この方たちにお伺いしました。

❶ 健康に気をつけていること
❷ 今年の夢

北野二班　田中稔三

❶ 今年でシルバーの仕事をさせてもらって九年目です。持病の糖尿病と脳梗塞に最高のリハビリです。今年も仕事の出来る体を嬉しく、楽しく、有り難い気持ちで頑張ってさせてもらう。

❷ 健康で家庭円満、孫達の成長。

三上五班　寺本正文

❶ 進行がんによる胃、胆嚢、脾臓の摘出から六年。体に必要な栄養を十分に摂ることで回復してきました。「人は食べ物からできている」を実感して、日々の生活に生かしています。

❷ 私が栄養アドバイスしている人の健康が上がることと、妻との自転車旅行です。

兵主二班　野洲光枝

❶ 病は気からとよく言います。「できることに感謝し、できないことは忘れよう」と同時に、達成感も大切に！これが私の理想の健康法かな？

❷ 趣味を生かし、ボランティアにもできるだけ参加し、自他共に楽しめるようになりたいです。又今まで行けなかった水族館めぐりも今年は行ってみたいな。

中里六班　大岡利夫

❶ 人に親切、世の中に役立つ事をすると自分もうれしく、人と接する頻度が増え心身とも豊かになります。

❷ 平成四ヶ月と新元号の幕開けの年、人の動静写真撮影を再開したいと思います。

篠原一班　小林和司

❶ 仕事があれば元気に就業し仲間とのふれあいでストレス解消。暇があれば一時間程度歩き、お風呂は長く、足のツボをマッサージ。今年は年男、体力が劣えた今、気持ちを切り替えがんばろう。

❷ 毎日元気で楽しく地域、家事、シルバー。ケガや事故等で迷惑をかけない様、気をもう一度引き締め生活していく様、心掛けたい。

祇王五班　岩井弘子

❶ 朝一番のうがいと乳製品や肉、魚、野菜多めの食事です。掌蹠膿疱症（しょうせきのうほうしょう）や加齢に伴う病気は様々有り、運動も言われています。

❷ 孫の成長を楽しみに、最近始めたパソコンや体操を続ける事。お菓子やお漬物を減らし、健康で過ごせる日々に感謝。新たな挑戦もしたいです。いつも連れて行って貰う、家族旅行も楽しみにしています。

祇王四班　松村敏雄

❶ 人生百年と言われ出した昨今、干支が六巡したぐらいでは鼻垂れ小僧から働き盛りに差し掛かった頃でしょうか。続けている週二回のジム通いと、二畝ほどの菜園で野菜や果物と戯れつつ足腰を鍛え、長寿だった親の歳超えを目指そうかと。

❷ 所属しているパソコン班では、IT分野の日進月歩で分からない事に直面する事も多いですが、脳トレと思って挑戦しています。IT時代に取り残されないために、頭のアップデートを日々図りたいものです。

●人権シリーズ

いくつになっても輝いて生きるために

～高齢者の人権が尊重されるために必要なことは～

国の「人権擁護に関する世論調査」で、現在、高齢者にどのような人権問題があるかを聞いたところ、「悪徳商法の被害が多い」「経済的に自立が困難」「働く能力を発揮する機会が少ない」などが挙げられています。様々な場面で高齢者の人権が侵されていることが伺えます。

高齢者は判断能力の低下につけ込まれて、財産の不当な処分や悪質商法などの被害にあうことがあります。

高齢者の財産、権利を守るためには周囲の人の支援と『成年後見人制度』などの活用が有効です。

三世代同居の家庭が減少し、核家族世帯や高齢者だけの家庭が増えるにつれ、家庭内の世代間の交流が少なくなりました。そのため、お互いの考え方が理解しにくく、世代間で誤解や偏見が生まれやすくなっています。そこで、高齢者が社会の一員として大切にされるよう交流の場を作ることが大切です。

最近では、学校の授業や地域の福祉活動の一環として、高齢者から昔の遊びや伝統文化、生活の知恵などを学ぶ取組が増えています。

内閣府が二〇〇八年（平成二十年）に実施した「高齢者の地域への参加に関する意識調査」では、「若い世代との交流に参加したい」という高齢者が六十%を超えました。

今後も、世代を超えて、お互いの考え方や生き方を尊重し、理解し合うとともに、地域で高齢者が生きいき活動できるよう、みんなで考えて実践していくことが大切です。

（すてきなまちに第十三集より抜粋）

「シルバー環境美化の日」を終えて

毎年十月はシルバー人材センター事業啓発促進月間と定め、全国的な普及啓発活動を展開することになっております。滋賀県においては十月の第三水曜日を「シルバー環境美化の日」と定められています。

当シルバーにおいては十月十七日（水）午前九時から二時間程度のボランティア清掃活動を地域班別七ブロックに分かれ、一斉清掃が実施されました。

※当日の地域班別参加数は左記の通りでした。

- 市道野洲中央線　野洲学区　十九名
- 市道北口駅前十四号線　北野学区　十五名
- さくら緑地・大山川周辺　三上学区　十四名
- シルバー本所付近　祇王学区　十五名
- コミセンしのはら前道路　篠原学区　六名
- 市道乙窪比留田線　中里学区　十四名
- 県道野洲中主線　兵主学区　十三名

※参加人数合計　九十六名

《回収ゴミ袋》

カン 八袋 ・ ビン 四袋

可燃物（プラスチックを含む）七十袋

互助会だより　第26回 グラウンドゴルフ大会

平成三十年九月二十八日（金）野洲川河川公園にて開催　※来年度も二回開催予定

組賞　9名

組	氏名	地域班名
1	今堀　健	三上1班
2	川端　治子	野洲1班
3	原田　重晴	野洲4班
4	池川寿美子	野洲2班
5	今堀　正直	三上1班
6	関谷　多美	祇王5班
7	今堀　一雄	三上1班
8	森田三千子	兵主8班
9	永崎　泰幸	祇王1班

ホールインワン賞　4名

組	数	氏名	地域班名
3	1	原田　重晴	野洲4班
6	1	宮崎　稔	野洲2班
7	1	山中　誠治	野洲3班
7	1	吉川　健一	兵主9班

第26回（平成30年度 第1回）

《成績表》

（平成30年9月28日）

入賞　9名

順位	スコア	氏名	地域班名
優勝	43	大木　勉	三上5班
2位	43	石橋　平	野洲2班
3位	45	島本　広明	野洲1班
4位	45	森田　一彦	兵主8班
5位	45	吉田　幸男	兵主3班
6位	46	田中　卓	三上1班
7位	47	宮崎　稔	野洲2班
7位	47	山田　修二	篠原1班
7位	47	喜多　俊介	野洲3班

会員になるには

1、野洲市内に住むおおむね60歳以上の方で、健康で働く意欲のある方なら入会できます。

2、入会の説明会に出席し、説明内容を承諾して頂けた方は後日、必要書類を持参の上、入会手続を行って下さい。

※ 平成31年３月までの入会説明会は、次の４回です。
平成31年 2月７日(木)・2月21日(木)
3月７日(木)・3月20日(水)　いずれも９：30～

※ 入会説明会は無料で受けて頂けます。必ず電話か来所により事前にお申し込み下さい。

3、入会された方は、入会手続と同時に会費を納めていただきます。

4、会員は自分の希望する職種を登録しておき、センターは、その職種を希望している会員に仕事を依頼します。

会員作品

写真「凍てる朝」
祇王二班　上田　紘一

大津絵
中里四班　中西　久代

書
三上五班　井岡セツ子

翠迷洞口松千箇。（すいはまようどうこうまつせんこ）
白占林梢鶴一郡（はくはしむりんしょうつるいちぐん）

（宣宗）千本もの松林は緑色深く洞の口を隠して人を迷わせ、鶴が林の上で白く群れている。

水墨画
兵主九班　吉川　健一

絵画
「黎明の槍、穂高」
篠原五班　松井　久雄

会員作品

短歌

祇王二班　田中 富士子

・人形のまくらに布団手作りす
孫の顔浮かびわが顔ほころぶ

・この夏が最後の夏なり平成の
きびしい暑さに別れを告げよう

野洲三班　大橋 彰子

・仕事場へ行く
我足(われあし)の軽やかさ
年令(とし)の差有れど
故に楽しき

・お仕事へ行く我が足は
ルンルンと
交す会話に心癒さる

俳句

三上四班　南井 栄治郎

・焼藷を　割れば黄金の　湯気の立つ

・老いて尚　軒の畑より　鍬始

北野三班　若松 能夫

・蘗(ひこばえ)の　更なる生命　けさの畠

・行間に　重さ増し来る　賀状かな

川柳

野洲三班　橋 利夫

・初春に　嶺あざやかな　近江富士

・平成の　おもいにはせる　新元号

編集後記

新春のお慶びを申し上げます。さて、平成元号も残すところあと、四ヶ月となりました。世界も日本も何やら大きく変化しそうな予感がするこの頃です。その様な中、野洲市シルバー人材センターの広報誌が、この新年号から全面カラー化となりました。皆様方よりいただいた写真や、絵画などが美しく映えるものとなったと思います。これからもよりよい広報誌となる様、一同キバリますので、皆々様のご理解、ご協力よろしくお願いいたします。

広報部会一同
山本 克巳
西山ひとみ
四宮 俊昭
吉川 健一
岩井 弘子
野阪 圭司
片岡千鶴子